

## 課外活動の方針

学校コード： 8311 学校名： 木島平村立 木島平中学校

## 目標

教科学習以外の決められた時間、自ら選択した集団に主体的に参加し、より深く追究する場である。これにより活動の喜びを知り技能を高めるほかに、集団生活での協調性や社会性を身につけ、何事にも主体的に取り組めるような人間の形成を目的とする。

## 本校の運営方針

- ・ 平日に 1 日、土日に 1 日の休養日を設定する。
- ・ 練習試合や大会への参加等により、土日の両日活動する場合は、休養日を他の土日で確保する。
- ・ 平日の総活動時間は長くとも 2 時間程度とし、休日は長くとも 3 時間程度とする。
- ・ 休日の練習では、午前、午後に渡らないようにする。
- ・ 長期休業中の部活動も上の内容に準じること。
- ・ 各部には部長、副部長その他必要な係をおく。
- ・ 部長会や顧問会を必要に応じて開き、決まりや運営の共通理解を図る。
- ・ 土日休みの片方は原則として活動をしないが、活動するときは、顧問が校長の許可を得て、全職員の了承のもと各部の状況に応じて行う。その際、必ず家庭に通知する。(大会等への参加も同様)
- ・ 長期休業中の活動については事前に係で計画を立て、一覧表を作成し家庭にも連絡する。
- ・ 定期テスト前の 3 日間 (休日を含む) は活動を停止する。ただし、大会等を直前に控えている場合などは、顧問が校長及び職員の許可を得て各部の状況に応じて行う。この際、活動時間に十分に配慮するとともに、テスト前日は活動しないようにする。
- ・ 活動時間、最終下校は日課表の通りとする。ただし、新人戦等で最終下校以降の特別練習を実施する場合は、顧問が校長及び職員の許可を得て各部の状況に応じて行う。その際、人数を限定することと、下校方法をしっかり確認し、その旨を必ず家庭に通知することとする。

## 指導体制の工夫

- ① 生徒、家庭、顧問の連絡を密にする。
- ② 個人個人の活動をしっかり見取る。
- ③ 年間計画に基づいた計画的な指導、効果的な指導を考えていく。
- ④ 個人の目標・チームの目標を立てさせて、評価する。
- ⑤ 部長会、顧問会の機能を強化し、横のつながりも強くする。
- ⑥ 年度当初にスポーツ運営委員会を開き、教育委員会、外部コーチ、保護者代表、顧問とで決まりの確認や今後の指導計画について連携を図っていく。

## その他

部活動とは別に、生徒の自主的な活動である放課後活動というものを設置している。